

## 佐川前国税庁長官・証人喚問関連 モニター報告

～放送を語る会・大阪～

放送局 <b>日本テレビ</b>	番組名 <b>NEWS ZERO</b>
放送日時 <b>2018年3月27日(火) 23:00 ~ 23:59</b>	
番組中の証人喚問関連項目と放送時間 ①佐川前理財局長証人喚問“改ざん”の真相は?(18' 10")	
出演者名：司会・キャスター・コメンテーター・ゲスト(肩書き) <b>村尾信尚、桐谷美玲、小正裕佳子 天野英明(記者)</b>	
番組内容	
映像：ST・VTR・中継(配分時間)	音声：発言者・発言要旨
<p>●スタジオ 村尾・桐谷・小正</p> <p>●VTR 佐川証人 小池(共産) 佐川氏、国会到着 佐川証人 金子・予算委員長 佐川証人</p>	<p>村尾) 森友学園に絡む決裁文書の改ざん問題を巡り、佐川前財務省理財局長の証人喚問が行われた。 残る疑問は少なくない、私の率直な感想だ。</p> <p>小正) トップニュースは、佐川氏の証人喚問について。 焦点の、誰が、何のために改ざんを指示したのかについて、佐川氏は、刑事訴追の恐れがあるとして証言を拒否した。</p> <p>「その点、理財局長として申し訳ないと思っております」「刑事訴追の恐れがありますので、答弁を控えさせていただきたいと申し上げます」 「丁寧さを欠いたということであると思っております」 「あのね、これでは証人喚問の意味が全くありません」 N) 改ざん問題のキーマンは国会で何を証言したのだろうか。 今朝、霞が関の空は澄みわたっていた。</p> <p>小正リポ) &lt;&lt;佐川氏です。佐川氏を乗せた車が今、国会に到着しました。このあと、国会で証人喚問に臨みます&gt;&gt; N) 深く頭を下げ、険しい表情で委員会室に入った、前の財務省理財局長、佐川宣寿氏。嘘を述べれば偽証罪に問われかねない証人喚問に臨んだ。 「当時の担当局長として、責任はひとえに私にございます。深くおわび申し上げたいと思います。申し訳ありません」 N) 佐川氏が陳謝したのは、森友学園に関わる財務省の14の文書が、およそ300か所にわたって改ざんされた問題。 なぜ起きたのかが最大の焦点だ。 「誰が、どのような動機で、いつ誰に書き換えを指示したのか？」 「私とその決裁文書の書き換えにいつどのように認識をしたかといったことにつきましては、私が捜査の対象であり、刑事訴追を受ける恐れがございますので、その点につきましては答弁を差し控えさせていただきたいというふうに思います」</p>

<p>佐川証人 熊田彰英弁護士と相談</p>	<p>N)肝心の決裁文書改ざんの経緯については、刑事訴追のおそれがあるとして、 答えない姿勢を見せた。それは質問者が代わっても同じ。 「刑事訴追のおそれがございますので」 「刑事訴追のおそれがありますので」</p>
<p>佐川証人</p>	<p>N) 時折、後ろに座る補佐人の弁護士に相談。 実はこの弁護士、自民党の小淵優子元大臣や、甘利明元大臣が政治とカネの 問題で刑事告発され、不起訴となった事件を担当していた。</p>
<p>佐川証人</p>	<p>「大変失礼をいたしました」 「そこはお答えを差し控えさせていただきます」 N) こうした証言拒否は、私たちが数えたところ49回に上った。 その一方で、佐川氏が言い切る形で明確に答える場面もあった。</p>
<p>佐川証人</p>	<p>「官房や官邸等からのご指示もございませんで、本件は理財局の中で対応 したということでございます」 N) 関与したのは理財局のみで、外からの指示や圧力はなかったと断言した。 そのころ、単独犯と名指しされた理財局では・・・</p>
<p>財務省内・廊下</p>	<p>小正リポ) «こちら、財務省理財局前の廊下だが、人通りが少なく、多くの 部屋から証人喚問の音が漏れ聞こえてくる» TVの音) ~森友学園の国有地払い下げについては、ごみがどうだったのかと いうことが~</p>
<p>財務省幹部の声 財務省職員の声</p>	<p>N) 財務省内からは、こんな感想が聞かれた。 声)「結局、われわれが悪いんですよと、つくづく情けないのひと言に尽きる」 声)「財務省は終わったと思います」</p>
<p>丸川(自民) 佐川証人</p>	<p>N) 自分の責任、理財局で対応したと繰り返した佐川氏。 それ以外の政治家や官邸の関与は、本当になかったのか？</p>
<p>丸川(自民) 佐川証人</p>	<p>「佐川さん、理財局に対して、安倍総理からの指示はありませんでしたね？」 「ございませんでした」</p>
<p>丸川(自民) 佐川証人</p>	<p>「安倍総理夫人からの指示もありませんでしたね？」 「ございませんでした」</p>
<p>丸川(自民) 佐川証人</p>	<p>「官邸の官房長官、官房副長官、総理秘書官からの指示はありましたか？」 「ございませんでした」</p>
<p>丸川(自民) 佐川証人</p>	<p>「安倍総理の秘書官からの指示はありましたか？」 「ございませんでした」</p>
<p>丸川(自民) 佐川証人</p>	<p>「麻生財務大臣からの指示はありましたか？」 「大臣からの指示もございませんでした」</p>
<p>安倍首相の答弁</p>	<p>N) では、指示ではなく、忖度はなかったのか？ 「私や妻が関わっていたんであれば、これはもう、私は総理大臣を辞めると いうことでありますから、それははっきりと申し上げたい」 N) この安倍総理の発言や、昭恵夫人が建設予定の小学校の名誉校長を務め ていたことは影響しなかったのか。</p>

<p>今井（希望）</p>	<p>「夫人のいろんな関わりで、忖度して、或いは間接的な影響でこの改ざんをした可能性っていうのは否定出来ないじゃないですか。</p>
<p>佐川証人</p>	<p>「なにに何故、影響すらなかったということが断言できるんですか？」</p>
<p>今井（希望）</p>	<p>「貸し付けや売却にかかる中で、総理とか総理夫人の話はなかったということをおっしゃっているわけでございます」</p>
<p>佐川証人</p>	<p>「その時の取り引きに関わったいろんな職員の皆さんに、全員聞き取りでヒアリングされましたか？」</p>
<p>今井（希望）</p>	<p>「そういう安倍昭恵夫人ということを意識していたかどうかということをおっしゃって」</p>
<p>佐川証人</p>	<p>「それでなぜ安倍昭恵夫人が影響してないと言えるんですか？」</p>
<p>1981年の映像</p>	<p>「私に報告を上げてくる人たちの中に、そういうような話もなかったということでもありますので、そういうふうに申し上げているわけでございます」</p> <p>N) また、文書から削除された「特殊性」という記述については、土地の契約に関する特例のことであって、政治家や昭恵夫人への特別な配慮を意味するものではないと述べた。</p>
<p>1981年の映像</p>	<p>文書を改ざんした理財局で、去年まで局長を務めていた佐川氏。これは37年前、財務省の前身、大蔵省に内定した幹部候補生の映像。この眼鏡の男性が佐川氏だ。</p> <p>東京大学経済学部卒業。同期によると、絵に描いたような官僚だったという。2001年には、小泉内閣で、塩川財務大臣の秘書官に就任。省内での評判は、部下に厳しい反面、上司からの指示はしっかりとこなす人物。その後も、エリート官僚の道を歩んできたが・・・</p>
<p>竹内（公明）</p>	<p>「部下に迷惑をかけたんじゃないかと、申し訳ないというぐらいのひと言はないんですか？」</p>
<p>佐川証人</p>	<p>「書き換え問題そのものについては、もうまさに理財局長としての責任でございますので、その点、理財局長として申し訳ないと思っております」</p> <p>N) 与野党から追及を受け続けた佐川氏。</p> <p>今日の証人喚問のもう一つのポイントは、佐川氏がいつ改ざんを認識していたのかだ。</p>
<p>佐川証人</p>	<p>決裁文書が改ざんされた時期を、改めて整理する。</p> <p>財務省の説明では、改ざんが行われたのは、森友問題発覚後の去年2月下旬から4月にかけて。</p> <p>この間、佐川氏は国会の場で、『交渉記録は残っていない』、『価格について提示したことはない』などと答弁。</p> <p>この答弁とのつじつまを合わせるために、決裁文書からこうした記録は削除されたという。</p> <p>では、佐川氏が改ざんを認識したタイミングとは？</p>
<p>佐川証人</p>	<p>「私自身がいつ、その決裁文書を認識したかという点につきましては、その点については、答弁を差し控えていただきたい」</p> <p>N) ここでも、刑事訴追のおそれがあるから答弁を控えるを連発。これに声を荒らげたのは、共産党の小池書記局長だ。</p>
<p>小池（共産）</p>	<p>「昨年2月から3月にかけての質問の根拠は一体なんだったのかということ</p>



<p>佐川証人</p>	<p>を聞いてるんであって、その当時の決裁文書を前提に行っただんですねと、私は当たり前のことを聞いているんですよ」</p>
<p>小池（共産）</p>	<p>「私自身が今、捜査の対象でございますので、ご答弁を控えさせていただきたいというふうに申し上げているわけでございます」</p>
<p>委員長席に集まる議員</p>	<p>「委員長、これでは証人喚問の意味がありません。これもね、拒否するんだったら、これ以上聞いたって意味ないじゃないですか。私は改ざんについて聞いてんじゃないんですよ。実際に国会の答弁を、どういう根拠でやったか聞いたんですよ」</p> <p>N) 与野党の議員らが委員長席に詰め寄り、一時中断。マイクが拾ったやり取りを聞くと・・・</p> <p>議員)「答えられる範囲内で答えてもらわないと」</p> <p>議員)「せっかく証人喚問やっているんだから」</p> <p>N) 一方、自らの国会答弁については、丁寧さを欠いていたと陳謝。丁寧さを欠いた理由について、佐川氏は・・・</p>
<p>佐川証人</p>	<p>「連日連夜、朝までという日々でございまして、本当に休むことのできないような、月曜日から金曜日まで毎日ご質問いただいている中で、全くそういう余裕がなかったと。相当局内も騒然としておりまして、そういう丁寧な対応ができなかったところ、お叱りを受けていると思っておりますが、そういう余裕がなかったということで、大変申し訳なく思っております」</p> <p>N) 連日の国会対応に忙殺され、余裕がなかったという。</p>
<p>麻生財務相</p>	<p>N) 真相が明らかになったとはいいがたい今日の証人喚問。麻生財務大臣は・・・</p> <p>記者)《喚問で国民の疑問には答えられたとお考えでしょうか?》</p> <p>麻生「・・・」</p>
<p>逢坂（立憲）</p>	<p>N) 何も語らなかった。野党側は反発を強める。</p>
<p>今井（希望）</p>	<p>「責任を取るのは、佐川さん一人であるというような、それで幕引きを図ろうとしているように思えてならない」</p> <p>「真相の解明には全くたどりつかないなっていう感じでしたね」</p>
<p>森山国対委員長（自民）</p>	<p>N) 一方、与党は・・・</p> <p>「安倍総理、安倍夫人の指示関与、また総理官邸関係者の指示関与などがなかったということが明らかになりました」</p>
<p>菅官房長官</p>	<p>N) 菅官房長官は・・・</p> <p>記者)《官邸や政治家の指示を明確に否定されたわけだが、受け止めは?》</p> <p>「なかったからじゃないですか」</p>
<p>財務省幹部の声</p>	<p>N) 佐川氏の答弁をどう受け止めたか、財務省幹部に胸中を聞くと・・・</p> <p>声)「官僚答弁としては模範的だった。官邸とはあうんの呼吸でしょう」</p> <p>声)「佐川さんの答弁は100点ってことじゃないですか」</p> <p>声)「佐川さんは究極の忖度をしたんでしょう」</p> <p>声)「自分が背負うことで財務省の未来を守ると」</p>

●スタジオ ～パネル前～  
小正



●スタジオ 村尾・桐谷

●中継・国会記者室 天野

●VTR 石破（自民）

●中継・国会記者室 天野

N) 一方で、改ざんを指示され自殺した近畿財務局職員の元同僚は、憤りを見せた。

声)「彼を本当に追い詰めた責任というのを、佐川さんなんかももっともっと真剣に考えていただかないと、勇気を持って、公務員の矜持っていうか本当に誇りとか、そういうのを最後の最後くらいは見せてほしかったなって」

N) 問題の核心については、答弁を避け続けた佐川氏。

大阪地検は、佐川氏を聴取する方針だが、関係者によれば、現時点では、具体的な日程は決まっていないという。

小正) もう一度、今日の証人喚問のポイントを整理する。

まず改ざんは誰の指示で行われたのか。

佐川氏は改ざんに関わっていたのかどうかや経緯については、刑事訴追を受ける恐れがあるため、答弁を差し控えたいと述べ、明らかにしなかった。

一方で、安倍総理や昭恵夫人、総理官邸、麻生大臣などからの指示については、非常に明確に指示はございませんでしたと繰り返し、あくまでも理財局の中で改ざんは行ったと証言した。

次に、森友学園側と事前に価格交渉はあったのか。

土地取り引きはすべて法令に基づき適正にやっていると説明した上で、学園側と事前の価格交渉はなかったとの認識を示した。

では、なぜ改ざんが行われたのか。

財務省は今月、その動機について、佐川氏の答弁との整合性を取る形で行われたと説明している。

一方、野党は、安倍総理が去年2月に、自分や妻が関与していれば総理大臣を辞めるという発言をしたことが、改ざんのきっかけになったのではと指摘。

佐川氏は、この総理の発言で自分の答弁を変えた意識はない、すなわち、忖度がなかったとしている。

また国会答弁の際、極めて実務的な話は、総理官邸側とは調整することなく、理財局の中で判断しているとし、官邸からの関与はなかったと言う。

では、なぜその理財局で改ざんが行われたのかについては、刑事訴追の恐れがあるとして、証言を拒んだ。

村尾) 取材に当たっている天野記者に聞く。

今日の証人喚問を、与野党はどのように受け止めているのか？

天野) 官邸や与党幹部からは佐川氏の答弁を評価する声が相次ぐ一方で、野党のみならず与党内からも、納得できないなどと、疑問視する声が出ている。

「誰がなぜということが、一切分からない。

証人自身もそれを認めるという極めて異例な証人尋問だったという印象だ」

天野) また自民党内には、支持率はまた下がるだろうという声もある。

野党もさらなる証人喚問を求めるなど、攻勢を強める構えだ。

村尾) 安倍総理には難しいかじ取りが迫られそうだが・

天野) ただ、総理官邸はきょうの喚問で、幕引きを図る方針。

<p>●スタジオ 村尾・桐谷</p>	<p>明日には来年度予算案も成立する見通しで、予算委員会の審議も一段落する。また来月からは、日米首脳会談など外交日程もめじろ押し。総理周辺は、予算審議が終われば安倍総理が国会に出ることが殆どなくなるから、落ち着くだろうと語っている。また野党からも、次の追及の手がないといった声も聞こえてくる。とは言え、喚問を受けて、与野党の駆け引きがさらに激しくなることは必至で、政権が思惑どおり失地回復に転じることができるかはまだまだ不透明だ。</p> <p><b>村尾)</b> 佐川氏の発言を聞いて、私が抱いた疑問なんだが、佐川氏は森友学園に対する国有地の貸し付けだとか、売却、これは適切だったと言っている。ではなぜ決裁文書を改ざんする必要があったのか？ そのギャップが大きいのに、その部分は証言を拒否している。この空白部分が埋められないかぎり、改ざんの真相は分からない。国民も納得しないと思う。</p>
--------------------	---